



PEACE 派遣留学報告書

記入日 2017年 12月 04日	
氏 名	やまさき しんじ 山崎 真治
所属学部・研究科	工学研究科修士前期課程 1年次(留学開始時点)
学 生 番 号	M176646
留 学 先 大 学	ホーチミン工科 大学 (国名:ベトナム)
所属学部・学科等名	社会基盤学部
在 籍 身 分	学生
留 学 期 間	2017年 09月 02日～ 2017年 11月 28日

1. 留学するまで

留学しようと思ったきっかけ・理由	海外に行った経験がないのに加えて、3か月海外に一人で過ごすことで少しでも自分自身を成長させたいと思ったから
留学準備を始めた時期 (応募する何か月前ですか?)	留学3か月前
事前準備について (どのような準備をしたか、しておけばよかったか)	予防接種を受けた、インターネットなどで現地の情報収集を行ったなど

2. 渡航について

ビザについて	ビザの種類: 就学ビザ
	ビザ申請先: 大阪ベトナム社会主義共和国総領事館
	提出書類: ビザ申請書、パスポートの写し、奨学金の証明書、学位証明書など
	手続きに要した日数: 1か月程度
その他必要な事前手続き	特になし
出国年月日	2017年 09月 02日
経路(往路)	広島空港→台湾桃園国際空港→タンソンニャット国際空港
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有(大学関係者・その他) <input type="checkbox"/> 無
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	約一週間(街の案内、寮への入寮、SIMカードの購入、授業の履修など)
帰国年月日	2017年 11月 28日

経路（復路）	タンソンニャット国際空港→台湾桃園国際空港→広島空港
--------	----------------------------

3. 留学費用について

支出額	総額	188000	円	
	内訳	渡航費（航空券）	0	円（広島大学負担）
		保険料	32000	円
		教科書代（学費）	0	円
		宿舍費	30000	円
		光熱費	6000	円
		食費	30000	円
		交通費（宿舍→大学間）	0	円
		交際費	20000	円
		その他（準備費）	70000	円
（費）		円		
（費）		円		

4. 授業について

授業の概要について （カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等）	<p>地盤工学系の授業を2つ履修(どちらも英語で開講)</p> <p>Advanced Soil Mechanics：土曜日 15時から 17時半まで。内容はスライドで説明するが基本的に練習問題をいっぱい解くという形式だった。最後に全員の前で地盤の三軸圧縮試験についてプレゼンを行った。</p> <p>Slope Stability：日曜日 9時から 11時半まで。内容は地盤の斜面安定解析についてで、実際にソフトを動かしながら、解析を行う。最後にテストがあった。</p>
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
授業・勉強についてアドバイス （留学前の履修、留学中、単位取得等）	<p>全部の授業が英語で開講されるわけではないので、留学前に英語で受けられる科目について確認しておく。また、日本から授業の分野の教科書を持っていくのがよい。先生の都合によって急に休講になったりするので、授業内で友達を作っておくと情報収集が簡単になる。</p>

5. 生活等について

(1) 留学先の住居について

住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他（ ）		
住居の広さ	約 25㎡	同居人の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 3人） <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他（金庫、冷蔵庫あり 洗濯機なし）		
住居費	1ヶ月当たり	2300000 VND(現地通貨)	約 12000円
留学先での住居全般に関するアドバイス	<p>3人部屋なので、同じ部屋の間とは近すぎず遠すぎない距離感を保つ。(同じ部屋の間が現金を盗まれた。結局犯人はわからないままだったが貴重品の管理はしっかりしたほうがよい。)</p>		

(2) 医療について

留学先でかかった病気、けが	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
有の場合、具体的な症状等（情報共有しても差し支えなければ）	発熱、下痢、嘔吐など
留学前後での予防接種の必要の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
有の場合、その種類、回数、費用、受けた医療機関名	A型肝炎2回、破傷風1回、全部で15000円くらい、下山記念クリニックで受けられるが事前に予約が必要
日常的な健康について不安が	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった あった場合その理由：前触れがなく急に体調不良になるため
留学先国の医療事情（日本と比較して）	あまり整っていないと思う。（体調不良時は結局自力で治したので詳しくはわからない）
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと	水道水は基本的に飲まない。現地の友達に様々なローカルの屋台などに連れて行ってもらえるが、衛生的に危なそうと感じたら控えるようにする。
(3) 食生活についてのアドバイス	
基本的に寮の食堂で食事は済ませていたが、味付けが濃いかつたり、少し辛かつたりして、だんだんと食べれなくなってきたので、たまに日本食の店に行くなどしていた。好き嫌いによって分かれると思うが、ご飯が比較的に固く炊いてあるなど日本食とは少し違う。	
(4) 服装についてのアドバイス	
洗濯機がなく、手洗いで洗濯を行わなければならなかったため、なるべく大事な服などは持って行かず、軽く着れるようなものを持っていくのがよい。また、日中日差しが強くなるので上に着る長袖などは必要となる。	
(5) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む）	
学内はインターネットの環境は整っているが、学生IDがないと使用できず、結局使うことができなかった。しかし、学内はカフェ等場所によってWi-Fiが使用でき、また学外においても各所において使用できるので、特に問題はない。	
(6) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？）	
サポートしてくれる学生が何人かいらっしゃるため、その人たちを中心に友達は自然とできた。日本語を学びたい学生も多くいるので、そういう人たちとの交流の場にも積極的に参加するようにしていた。	
(7) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと	
食事時は器に直接口をつけて食べるのはマナーとしてよくない。 授業で先生が入ってきたときは、全員で起立して一礼するのがマナーらしい。 実際そんなに気にすることはなかったが、事前にインターネット等で調べていく方がよいかもしれない。	
(8) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの	

絶対いるもの：虫よけスプレー、マスク、雨具、ウエットティッシュ、コンセントの変換機
 いないもの：レトルトなどの食品系(寮に調理器具はなかった)、シャンプーなどの日用品(基本的に現地で購入可能)

(9) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス

タクシーなどを使用する場合はスマホのアプリでUberやGrab Taxiをインストールして使うと便利である。街中で歩いていると声をかけてくる人が割といるが、不用意について行ったり興味を示したりすると、トラブルに巻き込まれるかもしれないので、強気に断るか基本的に無視をするのがよい。

6. 帰国後の進路について

卒業予定年月	2019年 03月 (当初の卒業予定年月 2019年 03月)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他(具体的に)
現在の状況および今後の予定・進路等	修士一年で自分の研究を進めている状況で、来年の就職活動では建設会社への就職を希望している
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫	留学により、後期の授業が全く取れないので前期に可能な限り授業を履修して、単位を取得しました。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等

書籍、サイト名	詳細(出版社、URL等)	コメント

8. 留学を振り返って

留学を終えての感想：

三か月の中で辛いと感じることもあったが、結果的にいろんな経験ができたのに加え、友達もたくさんできたので行ってよかったと思うし機会があればまた訪れたい。特にインターンシップではホーチミンの中心部に建設中の地下鉄の現場を見学させていただいて、様々なことを学び、自分の将来やりたいことが明確になったので、とてもいい経験になったと思う。

後輩へのメッセージ：

東南アジアに留学するといわれるとあまりいいイメージがわからない人が多いかもしれないが、必ずいい経験になると思うし、一回り二回り成長して帰って来れると思うので、少しでも行ってみたいと思うのであれば絶対に行くべきだと思います。

9. 自由記述 (1200字以上)

- ・「学習に関すること」や「生活に関すること」について自由に書いてください。
- ・写真を2~3枚貼り付けてください。(各写真の容量を100KB程度まで小さくすること)

今まで、海外に行った経験がなく今後もいく機会はないと思っていたが三月に留学の話をしていただいたとき、行くかどうかについて少し迷いましたが、いいチャンスになるかなと思って決断しました。実際に行ってみると、空港についてすぐ、最初はまずバイクの多さに驚きました。気候は日本より少し暑いくらいで、街の様子も日本とは異なるため、最初は戸惑うことも多かったけど、サポートしてくれる学生が最初に色々とお世話していただいたおかげで特に問題を感じることなく、ベトナムでの生活になじむことができました。ホーチミンでの生活で一番苦労したことは、食べ物になれることで、特に食あたりなどになることはありませんでしたが、味が日本の料理と少し異なるので日本食が恋しくなることも多かったです。

三か月通して大変と思うことも多かったですが、総じて学ぶことが多くて、特に九月の終わりのインターンシップでは、ホーチミン中心部で建設中の地下鉄の現場を中心に一週間の間、現場見学や実務業務を行うなど様々な体験をさせていただきました。仕事以外の時間においても、建設会社の仕事の内容や自分の将来の就職先についてなど、色々なことを相談させていただいて、とてもいい機会となりました。授業や学校のイベントなどを通して友達もいっぱいできたので、また機会があればベトナムに行きたいです。

